



願應寺たより

Vol.VIII 令和7年10月

秋季永代経法要

九月二十一日に秋季永代経法要をお勤め致しました。昨今では九月に入ってから暑さが続くことが増えたため、今年は大型エアコンを導入し本堂で快適にお参りして頂くことができました。また、この時期は御齋にお素麵をお出ししていましたが、今回はかきましご飯をご用意してみました。お帰りの際に「久しぶりに食べて美味しかったから、家でも作ろうと思う。」と大変うれしいお言葉も頂戴しました。準備をお手伝いくださった皆様、ご参詣頂きました皆様、誠にありがとうございました。今回も無事に法要をお勤めできましたこと、心より感謝申し上げます。



花壇に咲く彼岸花



かきましご飯

今日のこトバ

思いわずらうな。
なるようにしかならんから
今を切に生きよ。

ブツタ

ゴヘン



今年も除夜の鐘
撞をします。
ご来山お待ちし
ております。

坊守コラム

今年の夏も本当に暑かったですね。

私事ですが、実は今年の初夏から畑を始めました。ご近所で野菜づくりの上手な御門徒のKさんに耕運機をお借りして、又ご指導&作業を手伝って頂きながら畝を3本作りました。子供たちの好きなサツマイモと育てやすい小松菜の種をまいたところ、小松菜はあっという間に成長したので、早速夕食に出しました。すると、次男「小松菜ってまだ畑にある?」私「まだあるよ! 沢山食べてね!」次男「じゃあ、Kさんに持って行かないと!」私はそれを聞いた途端自分が恥ずかしくなり「そうだよね!」と慌てて返しました。その翌朝、次男に畑の小松菜を摘んで御門徒のKさんに、無事に収穫できたことを報告してもらいました。

後日、この話をKさんに伝えると大笑い!

そして「えらいな!」と一言。

私は本当に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。正に、穴があいたら入りたい状況でしたが、息子たちが相手を敬うことを自然と学んでいくれた嬉しさもありました。私たち夫婦だけではできなかった子育ての結果だと、また深く感謝する瞬間でした。

合掌



畑で芋ほり



畑で育った小松菜